

2022-23 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第 1496 回 (4)

会 長 笹 田 博 之 幹 事 内 山 春 夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日 時	2022 年 7 月 26 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「 おお マイフレンド 」 「四つのテスト」唱和 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



IMAGINE  
ROTARY

## 【 会 長 報 告 】

早いもので7月も残すところ後わずかとなり、2022年度も半分以上が過ぎたこととなります。本格的な夏到来で今年はコロナ明け3年ぶりに海開き、プール開きも行われいつもの夏の風景も戻りつつあるように思われます。

さて来月8月からは各委員奉仕活動が本格的に始動いたします。西ロータリークラブの前半最大の奉仕プロジェクト(広島県東部地区中学校吹奏楽祭り)が8月5日に福山リーデンローズにて開催されます。しかしながらコロナ感染防止から本年度も昨年、一昨年に続き無観客にて開催される運びとなりました。大変残念ではありますが、今回は運営事務局のご配慮により当日開会式の西ロータリークラブ会長挨拶のみは実施される運びとなりました。

吹奏楽クラブの各校の生徒さんも有観客での開催を望んでられたと思いますが、当日は日頃の練習成果の御披露目の場として十分に実力を発揮して頂きたいと思っております。

8月は(会員増強・新クラブ結成推進月間)です。今年度の国際ロータリー初の女性RI会長のジェニファー・ジョーンズ氏は会員増強の中で2023年度までにロータリー基盤の30%を女性とすることをスローガンに掲げておられます。クラブの女性会員比率が全会員の3割と言うのは突拍子もない数字のように思われますが、2020年のデータではすでに世界全ロータリアンの23%が女性会員でその人数は277000人を越えているとのこと。現時点ではすでに25%を越えています。東南アジアに目をむければ女性ロータリアンは平均2桁台で例をあげればフィリピンはすでに目標を越えて30%、インド20%、コリア17%等ですが、残念ながら日本では1桁台の7%に過ぎません。例えば会員数40名のクラブであれば女性会員は2、3名ということ。日本ではまだまだ女性の社会進出が少ないと理解はするにしても、まだまだ経済的には貧しい発途上国をふくめ軒並み日本より比率が高いことは私自身理解しかねるところです。

しかしながら今年の地区研修会で各地区クラブ会員が多数集まった場では確かに女性会員はわずかでした。確かにロータリアンの大半が企業経営者、個人事業者でそれらの枠組み中心ということであれば会員増強活動でそのような女性をターゲット、会員にすることは非常にハードルは高いと思いますが、そのような機会を想定してクラブ内での女性会員をいつでも受け入れやすい、よりアットホームな雰囲気作りも大切だと思います。

さて本日のプログラムは委員会行事(SAA・会計)です。後ほど発表のほど、宜しくお願い致します。

# 【プログラム情報】

## 《 委員会行事（SAA・会計） 》



### 【SAA・・・石川 真吾】

笹田会長年度に、SAA を仰せつかりました、石川です。  
岡崎副 SAA と共に、精一杯努めて参ります。

### 【活動方針】

・会長の掲げている、自他共楽の精神のもと会員のさらなる信頼関係の構築のため、楽しく有意義な例会を心がけます。

### 【活動目標など】

・ゲスト、ビジターへ例会を気兼ねなく楽しんでいただけるように配慮しまた、歓迎の気持ちをお伝えできるように、会員のみなさまのご協力をいただきながら進めて参ります。

・スマイルは、奉仕プログラムを実施するための財源などになります。  
率先したご協力をお願いいたします。

些細なことでもございましたら、スマイル・コメントをいただき、ご紹介して共有したいと考えます。

記念日・慶事・一般スマイルの紹介では、メッセージは心を込めて読み共有いたします。

・クールビズ例会・チャリティーコーヒーと継続して参ります。

記念品など活動計画書の記載しておりますが、今までと重複する物もあると考えますが、ご了承願います。

・その他、例年行っている内容の重複となりますが、「こんなことしたらいいのでは」などありましたら、お知恵をお貸しください。



### 【会計・・・古井 正則】

#### （I）クラブ会計の基本構造

##### ① 「一般会計」 部門

財源：クラブ会費、クラブ協力金（旧入会費）、  
ビジターフィー、同好会事務委託料等

支出：例会関連費用、事務関連費用、  
「クラブ管理運営所属委員会+SAA」 関連費用等

※ 「クラブ管理運営委員会」 = 会員増強・ロータリー情報・親睦・  
広報・例会・長期ビジョン検討の各委員会

② 「分担金」 部門

⇒ 各種分担金等をお預かりし、地区/RI 等へ拠出するための会計部門

⇒ すべての項目がいわゆる「通抜け勘定」となるため、原理的に収支均衡

③ 「スマイル会計」 部門

財源：スマイル・各種チャリティの益金 等

支出：「奉仕プロジェクト委員会」に所属する各委員会に係る費用等

※ 「奉仕プロジェクト委員会」 = 職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・R 財団/米山・青少年奉仕 の各委員会

(Ⅱ) 単年度(実質) CF の推移 (※ 分担金・周年事業関連費用を除く)

時 点	金 額	摘 要
2014-15年度		期首会員数:45名
一般会計:	-112,763 円	一般会計総収入:10,753,991 円
スマイル会計:	1,666,967 円	スマイル + チャリティ:2,422,324 円
単年度収支:	1,554,204 円	
25周年収支:	-3,983,031 円	
正味財産収支:	-2,428,827 円	
2015-16年度		期首会員数:45名
一般会計:	133,314 円	一般会計総収入:9,470,734 円 (△ 1,283,257 円)
スマイル会計:	1,162,994 円	スマイル + チャリティ:2,300,596 円 (△ 121,728 円)
単年度収支:	1,296,308 円	【参考】周年積立なし
2016-17年度		期首会員数:45名
一般会計:	-1,112,044 円	一般会計総収入:8,709,096 円 (△ 761,638 円)
スマイル会計:	1,039,029 円	スマイル + チャリティ:2,339,900 円 (+ 39,304 円)
単年度収支:	-73,015 円	【参考】周年積立50万円
2017-18年度		期首会員数:41名(△4名)
一般会計:	-281,541 円	一般会計総収入:8,562,209 円 (△ 146,887 円)
スマイル会計:	734,198 円	スマイル + チャリティ:1,649,224 円 (△ 690,676 円)
単年度収支:	452,657 円	【参考】周年積立50万円
2018-19年度		期首会員数:41名
一般会計:	-255,152 円	一般会計総収入:8,291,004 円 (△ 271,206 円)
スマイル会計:	573,598 円	スマイル + チャリティ:1,530,343 円 (△ 118,881 円)
単年度収支:	318,446 円	【参考】周年積立50万円
2019-20年度		期首会員数:39名(△2名)
一般会計:	251,418 円	一般会計総収入:7,366,445 円 (△ 924,559 円)
スマイル会計:	255,475 円	スマイル + チャリティ:1,031,520 円 (△ 498,823 円)
単年度収支:	506,893 円	
30周年収支:	-854,262 円	
正味財産収支:	-347,369 円	【参考】周年積立50万円。同時に周年積立基金全額取崩。

時 点	金 額	摘 要
2020-21年度		期首会員数:33名(△6名)
一般会計 :	13,368 円	一般会計総収入 : 6,891,295 円 (△ 475,150 円)
スマイル会計 :	1,433,184 円	スマイル + チャリティ : 1,561,444 円 (+ 529,924 円)
単年度収支 :	1,446,552 円	【参考】周年積立50万円
30周年収支 :	-496,648 円	
正味財産収支 :	949,904 円	【参考】スマイル会計取崩 376,076 円を含む
2021-22年度		期首会員数:34名(+1名)
一般会計 :	-92,116 円	一般会計総収入 : 7,296,374 円 (+ 405,079 円)
スマイル会計 :	810,333 円	スマイル + チャリティ : 1,329,140 円 (△ 232,304 円)
単年度収支 :	718,217 円	【参考】周年積立50万円

### (Ⅲ) 期末時点正味財産の推移

時 点	期末正味財産	対前年度増減額	摘 要
2014-15年度末 :	9,496,864 円	-2,428,827 円	創立25周年記念事業
2015-16年度末 :	10,793,172 円	1,296,308 円	
2016-17年度末 :	10,720,157 円	-73,015 円	
2017-18年度末 :	11,172,906 円	452,749 円	上記集計外で受取利息92円
2018-19年度末 :	11,491,359 円	318,453 円	上記集計外で受取利息7円
2019-20年度末 :	11,143,990 円	-347,369 円	創立30周年記念事業
2020-21年度末 :	12,093,894 円	949,904 円	
2021-22年度末 :	12,812,113 円	718,219 円	上記集計外で受取利息2円
	7年増減額	3,315,249 円	

### (Ⅳ) 「総収入（一般会計+スマイル&チャリティ等）」の推移

時 点	総収入	対前年度増減額	摘 要
2014-15年度 :	13,176,315 円	—	創立25周年記念事業
2015-16年度 :	11,771,330 円	-1,404,985 円	
2016-17年度 :	11,048,996 円	-722,334 円	
2017-18年度 :	10,211,433 円	-837,563 円	
2018-19年度 :	9,821,347 円	-390,086 円	
2019-20年度 :	8,397,965 円	-1,423,382 円	創立30周年記念事業
2020-21年度 :	8,452,739 円	54,774 円	
2021-22年度 :	8,625,514 円	172,775 円	
対 2014-15年度増減	-4,550,801 円	-650,114 円	←増減額平均

(V) 「新型コロナ禍」の影響があった期における当初予算（周年事業会計を考慮外とする）

時 点	当初予算収支	摘 要
2019-20年度：	453,317 円	周年記念事業収支見込（周年基金&繰越金の取崩）≒ 400～500万円
2020-21年度：	62,595 円	スマイル会計約177万円弱の収入見込（実額約156万円）
2021-22年度：	-228,645 円	スマイル会計約147万円弱の収入見込（実額約133万円）
2022-23年度：	-1,384,403 円	スマイル会計約171万円弱の収入見込

※ 2019-20年度の、周年記念行事を含む総収支想定：△400万円

※ 2020-21年度は、実質的に収支均衡、直近2年の想定単年度収支△80万円/年  
（≒周年基金積み立てなし）

⇒ 今後の単年度収支（周年関連費用を除く）を△50万円/年程度、周年行事予算を400～500万円と仮定すれば（1年あたり100万円弱の正味財産取崩）、今後は1年あたり100～150万円程度の正味財産減少を見込むべき。

## 【その他報告】



【コメント】

私の大学時代はディスコブームでこのグループの曲がよく流れてました。  
今でもドライブの時にはのりのりで聴いています。5年前には来日コンサートにも行きました。